



平成28年7月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成27年12月9日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 大盛工業

コード番号 1844 URL <http://www.ohmori.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 和田 明彦

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 及川 光広

TEL 03-3627-3221

四半期報告書提出予定日 平成27年12月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年7月期第1四半期の業績(平成27年8月1日～平成27年10月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年7月期第1四半期	474	3.8	△38	—	△34	—	△34	—
27年7月期第1四半期	457	23.4	△47	—	△37	—	△38	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年7月期第1四半期	△0.24	—
27年7月期第1四半期	△0.30	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
28年7月期第1四半期	5,011	67.4	3,395	67.4	3,375	67.4	22.89	
27年7月期	4,706	67.3	3,186	67.3	3,167	67.3	22.86	

(参考)自己資本 28年7月期第1四半期 3,375百万円 27年7月期 3,167百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
27年7月期	—	0.00	—	0.50	0.50
28年7月期	—	—	—	—	—
28年7月期(予想)	—	0.00	—	0.50	0.50

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年7月期の業績予想(平成27年8月1日～平成28年7月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,550	63.3	50	—	50	—	45	—	0.31
通期	3,300	24.5	150	30.6	150	15.1	130	15.4	0.88

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年7月期1Q	148,327,498 株	27年7月期	139,427,498 株
28年7月期1Q	39,469 株	27年7月期	39,454 株
28年7月期1Q	145,539,127 株	27年7月期1Q	126,917,432 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、詳しくは【添付資料】2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第1四半期累計期間	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、政府による経済政策、金融緩和政策を背景に、企業収益の改善、雇用環境の持ち直しがみられる等、緩やかな復調基調にあるものの、一方で円安に伴う物価の高騰を背景に個人消費の低下や中国経済の減速等により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

建設業界におきましては、政府の公共投資、民間投資は堅調に推移しているものの、依然として建設需要の拡大による技術者不足、建設資材の高騰等により厳しい経営環境が続いております。

このような状況の中、当社におきましては、上・下水道の施工におきまして他社との差別化を図るべく、技術力の向上、安全面の定着を推進するとともに、東京都内及び東北における受注活動を展開してまいりました。不動産部門におきましては、太陽光発電設備の販売を進めるとともに、引き続きOLY機材リース等の新規顧客獲得に向けた営業活動、リピーター等の獲得に注力してまいりました。

その結果、当第1四半期累計期間の業績につきましては、売上高4億74百万円（前年同期比3.8%増）となりました。

収益面につきましては、原価低減、経費削減に努めましたが、営業損失38百万円（前年同期は47百万円の営業損失）となりました。

経常損益面につきましては、不動産賃貸収入等はあったものの、経常損失34百万円（前年同期は37百万円の経常損失）となりました。

四半期純損益につきましては、34百万円の四半期純損失（前年同期は38百万円の四半期純損失）となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

(建設事業)

建設事業におきましては、公共投資の堅調化に伴い、受注高12億94百万円（前年同期比36.8%増）、売上高3億95百万円（前年同期比6.8%増）、完成工事総利益15百万円（前年同期は0百万円の完成工事総損失）となりました。

(不動産事業等)

不動産事業等におきましては、OLY機材の販売等により、売上高77百万円（前年同期比9.0%減）となり、不動産事業等総利益9百万円（前年同期比81.1%増）となりました。

(その他)

その他事業におきましては、売上高1百万円（前年同期比16.6%減）、その他の売上総利益0百万円（前年同期比42.7%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期会計期間末の資産の残高は、50億11百万円となり、前事業年度末に比べ3億5百万円増加いたしました。その主な要因は、現金預金の減少85百万円、受取手形・完成工事未収入金等の増加3億15百万円、不動産事業等支出金の増加74百万円等によるものであります。

当第1四半期会計期間末の負債の残高は、16億16百万円となり、前事業年度末に比べ96百万円増加いたしました。その主な要因は、工事未払金の増加1億53百万円、長期借入金の増加28百万円、短期借入金の減少48百万円、未成工事受入金の減少25百万円等によるものであります。

当第1四半期会計期間末の純資産の残高は、33億95百万円となり、前事業年度末に比べ2億9百万円増加いたしました。その主な要因は、資本金の増加1億56百万円、資本剰余金の減少1億94百万円、利益剰余金の増加2億47百万円によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期会計期間までの業績は、平成27年9月11日に公表いたしました通期の業績予想に概ね沿った内容となっており変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年7月31日)	当第1四半期会計期間 (平成27年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	2,344,943	2,259,751
受取手形・完成工事未収入金等	475,991	791,829
未成工事支出金	111,919	112,656
不動産事業等支出金	361,893	436,739
販売用不動産	356,318	356,318
前払費用	11,414	7,236
その他	229,966	233,305
貸倒引当金	△36,740	△36,740
流動資産合計	3,855,708	4,161,096
固定資産		
有形固定資産		
建物	863,179	863,179
減価償却累計額	△703,872	△707,094
建物（純額）	159,307	156,084
構築物	103,918	103,918
減価償却累計額	△103,918	△103,918
構築物（純額）	0	0
機械及び装置	52,510	52,510
減価償却累計額	△52,510	△52,510
機械及び装置（純額）	0	0
車両運搬具	6,571	6,571
減価償却累計額	△3,767	△4,118
車両運搬具（純額）	2,803	2,453
工具器具・備品	74,566	74,983
減価償却累計額	△69,935	△70,221
工具器具・備品（純額）	4,631	4,761
土地	402,253	402,253
有形固定資産合計	568,996	565,553
無形固定資産		
投資その他の資産		
長期貸付金	173,470	172,046
破産更生債権等	2,132	2,132
固定化営業債権	232,562	231,662
その他	255,611	261,299
貸倒引当金	△388,218	△387,810
投資その他の資産合計	275,558	279,330
固定資産合計	850,478	850,527
資産合計	4,706,186	5,011,624

（単位：千円）

	前事業年度 (平成27年7月31日)	当第1四半期会計期間 (平成27年10月31日)
負債の部		
流動負債		
工事未払金	150,855	304,802
短期借入金	301,640	253,288
未払金	13,595	2,934
未払費用	75,182	81,118
未払法人税等	22,692	3,945
未払消費税等	1,516	2,725
未成工事受入金	415,799	389,961
預り金	16,119	11,400
工事損失引当金	83,921	83,921
完成工事補償引当金	17,008	13,611
賞与引当金	30,645	20,859
未払配当金	—	32,159
その他	5,523	2,750
流動負債合計	1,134,499	1,203,478
固定負債		
長期借入金	366,400	394,565
退職給付引当金	2,900	1,900
訴訟損失引当金	4,400	4,400
長期預り保証金	11,918	11,918
固定負債合計	385,618	412,783
負債合計	1,520,117	1,616,262
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,605,287	2,762,043
資本剰余金	900,267	705,329
利益剰余金	△281,999	△34,956
自己株式	△56,492	△56,492
株主資本合計	3,167,063	3,375,923
新株予約権	19,005	19,439
純資産合計	3,186,068	3,395,362
負債純資産合計	4,706,186	5,011,624

（2）四半期損益計算書
（第1四半期累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期累計期間 （自平成26年8月1日 至平成26年10月31日）	当第1四半期累計期間 （自平成27年8月1日 至平成27年10月31日）
売上高		
完成工事高	370,015	395,146
不動産事業等売上高	85,242	77,564
その他の売上高	1,763	1,470
売上高合計	457,021	474,181
売上原価		
完成工事原価	370,773	379,434
不動産事業等売上原価	80,258	68,536
その他の売上原価	40	483
売上原価合計	451,072	448,455
売上総利益		
完成工事総利益又は完成工事総損失（△）	△757	15,711
不動産事業等総利益	4,983	9,027
その他の売上総利益	1,722	987
売上総利益合計	5,948	25,725
販売費及び一般管理費	53,039	64,300
営業損失（△）	△47,090	△38,574
営業外収益		
受取利息	3,450	452
不動産賃貸料等	11,163	14,597
貸倒引当金戻入額	1,650	771
その他	2,968	1,167
営業外収益合計	19,232	16,989
営業外費用		
支払利息	2,931	4,416
不動産賃貸原価	5,056	7,058
為替差損	—	1,510
その他	1,641	280
営業外費用合計	9,629	13,265
経常損失（△）	△37,487	△34,850
税引前四半期純損失（△）	△37,487	△34,850
法人税、住民税及び事業税	1,177	1,559
法人税等調整額	—	△1,453
法人税等合計	1,177	105
四半期純損失（△）	△38,664	△34,956

（3）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

当社は、平成26年3月5日付で、マイルストーン・キャピタル・マネジメント株式会社に新株予約権を付与いたしました。この新株予約権の行使の結果、当第1四半期会計期間において、資本金が156,755千円、資本剰余金が156,755千円増加いたしました。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

I 前第1四半期累計期間（自平成26年8月1日至平成26年10月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額	四半期損益 計算書計上 額(注)2
	建設事業	不動産事業等	計				
売上高							
(1)外部顧客への売上高	370,015	85,242	455,257	1,763	457,021	—	457,021
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	19,250	19,250	—	19,250	△19,250	—
計	370,015	104,492	474,508	1,763	476,271	△19,250	457,021
セグメント利益又はセグ メント損失(△)	△41,860	△5,391	△47,251	160	△47,090	—	△47,090

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、クローゼットレンタルの売買等であります。

2. セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期損益計算書の営業損失と調整を行っております。

Ⅱ 当第1四半期累計期間(自平成27年8月1日至平成27年10月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額	四半期損益 計算書計上 額(注)2
	建設事業	不動産事業等	計				
売上高							
(1)外部顧客への売上高	395,146	77,564	472,710	1,470	474,181	—	474,181
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	11,356	11,356	—	11,356	△11,356	—
計	395,146	88,920	484,066	1,470	485,537	△11,356	474,181
セグメント損失(△)	△35,079	△2,643	△37,723	△851	△38,574	—	△38,574

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、クローゼットレンタルの売買等であります。

2. セグメント損失(△)は、四半期損益計算書の営業損失と調整を行っております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。